

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

平成29年3月17日

市川市長

団体名 市川古事記に親しむ会
(団体番号 19)
代表者名 宇野 友章
所在地 市川市南大野2-4-B-40

平成28年8月12日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	336,801
(2) 補助対象経費総額	324,994
(3) 補助金交付決定額	168,000円
(4) 補助金交付概算払額	168,000円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	古事記の原文を素読し、古文のリズム、調子を楽しむ事業
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 (1) 講座：月1回(年12回)は、計画通り実施できました。延べ参加人数297名のうち市川市民は224名でした。(別紙) (2) バス研修会：2016年10月16日(日)君津、木更津での倭建命の伝説地を巡りました。参加人数40名のうち市川市民は30名でした。 以上 2案件とも計画通り実施できました。
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	(1) 講座：市川市広報誌に2回掲載しました。又、チラシ1,500枚を2回 合計3,000枚を市川市の施設・39か所(公民館及び図書館)を通じて配布しました。 (2) バス研修会：地域新聞(2016年9月30日)及び読売新聞 千葉版(2016年9月30日)に掲載 及び、チラシ1,500枚を市川市の施設・39か所経由配布しました。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 (1) 講座：新しく4名が、古事記の講座があることを知り、延べ17日講座に参加されました。 (2) バス研修会：同研修会に参加した40名のうち9名が、毎月の講座を知り、その後、延べ33日講座に参加されました。 以上の如く、講座及びバス研修会を通じて市民に日本人の心の故郷である「古事記」を伝えることが出来ました。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 (1) 講座：参加者は高齢者が多いので、若い方の参加し易い方法を検討する必要があります。 (2) バス研修会：現地でも、講座を設けたが時間がタイトで昼食の余裕がなくなりました。今後は、バスの乗車中の時間を活用することにしました。

市川市市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称：市川古事記に親しむ会

1【収入】

項目	金額	説明(積算等)
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	168,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	174,304	団体の本会計より充当
補助金返金額	-5,503	
合計	336,801	

2【支出】

項目	支出金額	うち補助対象金額	説明(積算等)(添付明細どおり)
報償費	290,000	290,000	謝礼(講義謝礼¥20,000/回x12回+講義資料作成¥20,000) 古事記事跡探訪謝礼(¥30,000)
交通費	18,320	10,690	会場借用申請/古事記探訪高速料金(添付明細どおり)
消耗品費	7,451	3,274	チラシ・資料などのコピー代、用紙代(添付明細どおり)
印刷製本費	460	460	チラシコピー代・用紙代(添付明細どおり)
通信運搬費	1,740	1,740	切手代(添付明細どおり)
保険料			
使用料及び賃借料	18,830	18,830	中央公民館会議室借用料(第1会議室、他) (添付明細どおり)
原材料費			
古事記に纏わる事 跡探訪			
製本			
親睦会、茶菓子			
その他			
合計	336,801	324,994	

※ 領収書(原本)を添付してください。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 古事記の原文を素読し、古文のリズム、調子を楽しむ (講座)

撮影年月日 : 2017年1月12日



タイトル : 古事記の原文を読み、古文のリズム、調子を楽しむ (講座)

撮影年月日 : 2017年3月9日

